

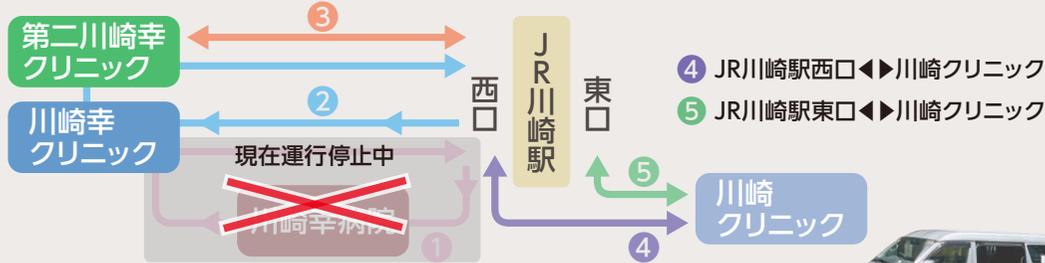
あおぞら

石心会
グループ
神奈川地区
広報誌

川崎幸病院／さいわい鶴見病院／川崎幸クリニック／第二川崎幸クリニック／川崎クリニック／さいわい鹿島田クリニック／新緑脳神経外科／アルファメディック・クリニック／川崎健診クリニック／石心会グループ在宅事業部
発行責任者：石井映裕 編集長：辻田征男 〒210-0024 川崎市川崎区日進町7-1 川崎日進ビルディング3階 電話：04-4-381-3366 (代) <http://www.sekishin-kai.or.jp>

JR川崎駅から各クリニックまでシャトルバスを運行しております、ご利用ください。

バスをご利用の方は、必ずマスクをつけてください。



- ① 現在運行停止中
- ② JR川崎駅西口▶川崎幸クリニック▶第二川崎幸クリニック▶JR川崎駅西口 循環
- ③ JR川崎駅西口◀▶第二川崎幸クリニック



シャトルバスは定員9名のワンボックスカーです。

① 巡回バス (現在、運行停止中)

JR川崎駅西口⇒川崎幸病院⇒川崎幸クリニックの巡回コースでは、多くの方が乗り合わせることから、新型コロナウイルスの感染防止のために現在運行を停止しています。



川崎幸クリニック・第二川崎幸クリニック

定員9名

川崎クリニック

時	② 巡回ルート				③ 直行ルート (土曜日運休)				④ 川崎クリニック◀▶西口				⑤ 川崎クリニック◀▶東口						
	月曜日～金曜日		土曜日		月曜日～金曜日		土曜日		川崎クリニック発		川崎駅西口発		川崎クリニック発		川崎駅東口発				
8	15	45	50	15	30	35	35	00	30	15	45	05	25	15	35				
9	15	45	50	15	50	00	05	30	35	05	35	00	30	15	35				
10	15	45	50	15	50	00	05	30	35	05	35	00	30	15	35				
11	15	45	50	15	45	50	00	05	30	35	05	35	00	30	15	35			
12	15	50	15	45	05	35	05	35	00	30	15	45	00	20	40	10	30	50	
13	15	45	50		00	05	30	35	05	00	30	15	45	00	20	40	10	30	50
14	15	45	50		00	05	30	35	05	00	30	15	45	00	20	40	10	30	50
15	15	45	50		00	05	30	35	05	00	30	15	45	00	20	40	10	30	50
16	15				00	05	30	35	05	00	30	15	45	00	20	40	10	30	50
17					00				00										

※ご利用される方々の状況により、到着時間が遅れる場合があります。

土曜・祝日は運行していません。

救急・急性期医療・放射線治療

川崎幸病院

TEL:044-544-4611(代)

一般外来(外科系・消化器系)

第二川崎幸クリニック

外来予約:044-511-2112

人間ドック・生活習慣病健診

アルファメディック・クリニック

予約:044-511-6116

入院・一般外来

さいわい鶴見病院

外来予約:045-581-1417

一般外来・人工透析

川崎クリニック

外来予約:044-222-9259
透析センター:044-211-6500

企業健診・一般健診

川崎健診クリニック

予約:044-511-6116

一般外来(内科系・小児科)

川崎幸クリニック

外来予約:044-511-2112

一般外来・人工透析

さいわい鹿島田クリニック

外来予約:044-556-2722

定位放射線治療・脳ドック

新緑脳神経外科

TEL:045-355-3600

在宅事業部

在宅医療・在宅看護・在宅介護

さいわい訪問看護ステーション
新川崎居宅介護支援事業所
福祉用具レンタルさいわい
かしまだ地域包括支援センター

いま求められる医療をもっと高めたい



特集

医療ソーシャルワーカーから
学ぼう!
医療費のあれこれ



2022

5&6

ご自由にお持ちください

医療ソーシャルワーカーから学ぼう！医療費のあれこれ



「医療費」は経済や流行感染症を含む社会情勢を考慮して決定されています。健康に過ごしている間は、意識する場面は少ないかもしれませんが、年々医療に関する自己負担額は増加傾向にあり、本年10月にも一定以上の収入がある75歳以上の方の医療費の自己負担割合が変更となるなど、決して他人事ではありません。今回は、病院で福祉に深く関連している職種

「医療ソーシャルワーカー」と「医療費」に関連するお話を川崎幸病院 患者支援センター 医療相談科 主任 中田貴也社会福祉士に伺いました。



治療だけでなく、患者さんたちの「生活」の支援を行うまでが病院の役割

川崎幸病院 患者支援センター 医療相談科 主任
中田貴也 社会福祉士・認定医療ソーシャルワーカー

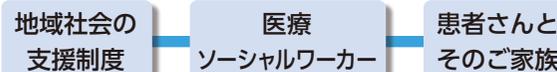
医療ソーシャルワーカーとは？

病気になると健康な時には思いもよらなかった生活上の様々なことに対し、心配や不安を覚えます。私たち医療ソーシャルワーカーは、社会福祉の立場から患者さんやそのご家族の抱える経済的・心

理的・社会的問題の解決、調整を援助し、社会復帰の促進を図る業務を行っています。

患者さんやそのご家族の「生活」に目を向け、支援するのが私たちの役割です。

川崎幸病院は、全国的にもかなり早い段階で、



医療ソーシャルワーカーが患者さんの支援を行ってきました。現在も変わらず社会的な支援を重要視していることもあり、他の病院に比べて医療ソーシャルワーカーの人数は多いと思います。

川崎南部地域が主に支援を行っている地域ですが、地域ならではの事情や環境を考慮しつつ、治療だけでなく、患者さんの生活にも目を向けた支援が重要だと考えています。

患者さんを多面的に支援する「患者支援センター」

患者さんの社会的支援については、私たちも所属する「患者支援センター」全体で行っています。看護師が入院前から退院に向けての支援を行う入退院支援科、病院の保有するベッドの運用や調整を行う病床管理科、地域の開業医の先生方との連携を図る地域医療連携室、そして、私たち医療相談科で構成されています。

当センターでは、医師・看護師・リハビリスタッフ等と情報共有を行いながら、他職種で協働し、患者さんの退院後の生活にも目を向けた支援の検討がおこなわれています。

川崎幸病院は、救急医療を行っている急性期病院のため、365日24時間関係なく患者さんが救急

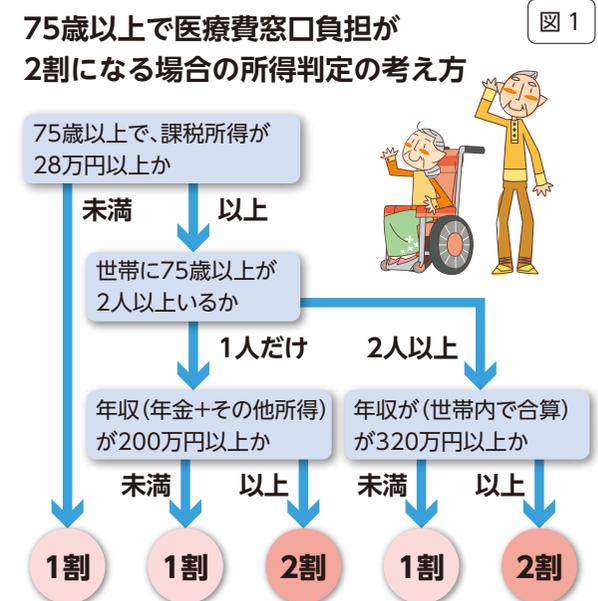
搬送をされてきます。一人でも多く患者さんの治療を行うためには、退院していただく患者さんにもご協力いただく必要があります。そのため、入院時に当院を退院した後の治療や、専門の医療機関への転院についてなどのご相談させていただきます。

本年10月より高齢者の医療費窓口負担が変更

2022年から2025年にかけて「団塊の世代」と言われる人々が75歳以上となり、医療にかかる必要性が高くなります。

一方で医療保険の支え手である現役世代は年々減少しており、制度の維持のためには窓口負担を上げなければならないということだと考えられます。また「75歳以上」と一括りに行っても、元気に仕事をしている方やそうでない方など様々な方がいらっしゃり、負担の公平性を期すために所得制限を設けたとされています。

窓口負担が変更となる場合の主な判定方法は下の図1をご参照ください。



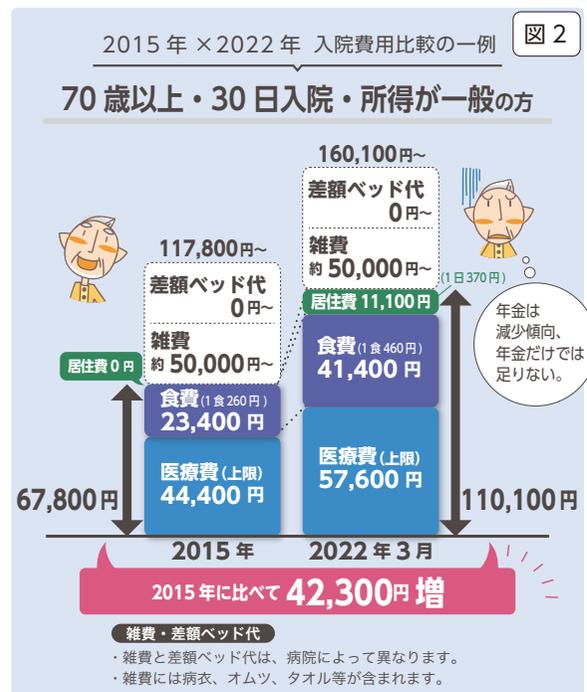
※厚生労働省の資料を基に作成

入院費用の変化

入院費用は、年齢や収入に応じて異なりますが、今回は、70歳以上の一般的な収入の患者さんを例に致します。

まず入院費用は、図2のように、医療費、食費、居住費（水光熱費）、雑費、差額ベッド代の5項目に大別されます。雑費には、病衣やオムツ等が含まれています。

医療費、食費、居住費（水光熱費）の3項目は、この7年で合計約4万2,300円も負担が増えていきます。この3項目の金額は国で決まっているため、全国どの病院でもほぼ同額で、ひと月あたり約11万円です、さらに雑費や差額ベッド代を合わせると16万円を超えますが、雑費や差額ベッド代は、病院が独自で負担額を決められるため、病院によってはさらに数万円以上高くなります。



参考までに、令和2年度（2020年）厚生高齢年金受給の平均受給額は約16万4千円※となっており、単純に考えると年金だけでは入院費用が足りないという状況になってしまいます。このような

自己負担増額の制度改革は今後も行われると考えられます。

※：厚生労働省「令和2年度 厚生年金保険・国民年金事業の概況」
https://www.mhlw.go.jp/content/000925808.pdf

医療のオンライン化がますます進み便利に

コロナ感染が拡大したこともあり、医療のオンライン化は加速しました。今後予想されるのは、「オンライン初診」。これまでもオンライン診療はありましたがさらに加速することが予想されます。

また、症状が安定している患者さんに対して、医師や薬剤師の適切な連携の下で一定期間内に処方箋を反復利用できる「リフィル処方箋」も導入されました。

地域の方へメッセージ

病気を抱えても、なるべく皆さんが望む生活が出来るよう、お手伝いをさせていただきます。川崎幸病院だけでなく、川崎幸クリニック、第二川崎幸クリニック、川崎クリニック、さいわい鹿島田クリニックにも担当の医療ソーシャルワーカーがおります。些細なことでもお気軽にご相談ください。

【川崎幸病院 医療相談について】

川崎幸病院 医療相談科 TEL：044-544-4611(代)
月～土／8：30～17：00



薬剤師が解説！ コロナの治療薬のいま(第2回)

正確な情報を参考に”正しく恐れる”ことが大切

新型コロナウイルス感染症(以下コロナ)に対するワクチンの3回目の接種率は2022年4月5日時点で43%となりました。その一方で、若い世代へ感染の広がりが見える状況となっています。

本誌前号『薬剤師が解説！ コロナ薬のいま』の第2回目として、川崎幸病院・薬剤部より副主任・森奈央薬剤師と中北朝海薬剤師にお話を伺いました。



川崎幸病院 薬剤部
中北 朝海 薬剤師(左) 森 奈央 薬剤師(右)

Q1 3回目のワクチン接種の必要性は？

デルタ株に比べてオミクロン株は感染が広がりやすいと言われています。そのため感染の収束に時間がかかっています。オミクロン株への抗体は、ワクチンを2回接種してもできにくいことや70歳を超える方では十分に抗体を作れない場合もあると報告されています。しかし、追加接種により、オミクロン株に対する抗体価は高齢者でも多くの方で誘導され、一定期間持続することが分かっています。オミクロン株の防御には追加免疫が必要です。



一方で、様々な不安から複数に渡る接種を避けたいと考える方がいらっしゃるのも事実です。ご心配がある場合は、かかりつけの医療機関などでご相談頂くのをお勧めします。

Q2 「発熱」・「疼痛」の副反応に市販薬で対応は可能？

接種後の発熱や疼痛は、ワクチンによる免疫の誘導を示す症状で一過性ですが、必要な方はアセトアミノフェンや非ステロイド性解熱鎮痛薬（ロキソプロフェンやイブプロフェン）で対応が可能です。

市販の解熱鎮痛剤を購入する際、外箱に記載の「成分」「用法用量」をご確認ください。中には、カフェインなどの補助成分を含有する製品や、イブプロフェンとアセトアミノフェンの2剤を配合している製品もあります。記載の用法用量を守って服用しましょう。妊娠中・授乳中、ご高齢、小児、胃・十二指腸潰瘍、腎機能低下、気管支喘息などのご病気を治療中の方、薬によるアレルギー症状の経験がある方などは服用できる薬剤が限られている場合があります。購入の際は、ドラッグスト

アや薬局の薬剤師にご相談ください。おくすり手帳をお持ち頂くとより安心です。

Q3 輸入未承認薬と様々な情報について

医薬品などを個人輸入し、使用することは、健康被害を生じるといった危険性があります。日本国内において正規流通している医薬品などは「医薬品医療機器等法」に基づいて品質・有効性及び安全性の確認がなされています。しかし、個人輸入をした外国製品には、その保証はなく、期待した効果が得られないどころか、人体に有害な物質が含まれている場合があります。

そして、もし副作用や不具合が生じたとしても、公的な救済制度（医薬品副作用被害救済制度）が適応とならないなど適切な対処が困難な恐れがあります。

ですので、コロナ治療薬に限らず、医療機関を受診せずに自己判断で医療用医薬品を購入するのは危険です。

インターネットやSNSの普及で容易に多くの情報を入手可能になった反面、誤った情報やフェイクニュースなどの偽情報が増えています。現在、日本国内で使用可能なコロナ治療薬は厚生労働省のHPでも公開されている通りです。その他、よくある疑問についてもQ&A形式で分かりやすく解説されています。

行政機関が発信する最新かつ正確な情報を参考に、”正しく恐れる”ことが大切かと思えます。

【参照】

厚生労働省HP(<https://www.mhlw.go.jp/index.html>)
東京都防災HP(<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/>)

●掲載内容は2022年4月5日時点の情報に基づいています。

川崎幸クリニック

杉山院長が高校の授業にオンライン登壇しました

川崎幸クリニック 杉山孝博院長が広島県にある高校の授業に『認知症の理解と援助』をテーマにオンラインで登壇しました。

今回の授業は、高校一年生の生徒さんが『認知症』を総合学習の研究テーマとし、探求する



中で、『中高生の認知症に対する理解を深めたい』と考え、杉山院長によるオンライン授業を企画したことで実現しました。

生徒さんが自発的に学び、理解し、行動する姿勢に心打たれた様子の杉山院長は「数年後には認知症の人が約700万人に達すると推定されています。認知症の人や介護家族だけの問題ではなく、認知症は、私たち一人ひとりの問題になってきたと言えます。このような状況の中で、児童・生徒・学生など若い人たちが関心を持ってくれるのは、嬉しく、心強く感じます。若い方たちが能動的にそして体験的に学ぶことは非常に大切だと考えており、今回、それに応えることができ嬉しく思います」と話しました。

私の街紹介

京急川崎駅

京急川崎駅は、1902年に川崎駅として開業し、1925年に「京浜川崎駅」に改称、1987年に現在の「京急川崎駅」と再び改称されました。

2020年度の1日平均乗降人員は「97,300人」と沿線第4位の乗降人数を記録し、現在進行形で発展している川崎の街の玄関口として多くのお客さまにご利用いただいております。

また1986年に設置された『フラップ式列車発車案内表示装置（通称「パタパタ」発車案内装置）』が2月中旬に勇退し、新たな表示装置に生まれ変わりました。京急電鉄は今後も、お客さまに快適にご利用いただけるよう利便性向上に努めてまいります。

駅名：京急川崎駅

所在地：川崎市川崎区砂子1-3-1

駅情報WEBサイト：<https://www.keikyu.co.jp>



京急川崎駅（外観）



京急川崎駅「パタパタ」案内表示機

曲 病院がつくった健康情報サイト

みんなの健康塾ちゃんねる

5・6月の
予定から

公式 LINE
QRコード



役にたつ医療・健康情報が無料で閲覧できる「みんなの健康塾ちゃんねる」では、聞きたくても聞くことが出来なかった情報や、知っていれば未然に病気を防ぐことができる情報など盛りだくさん！

公式 LINE を登録して、チェックしてみてくださいね！

Pick
UP

コンテンツ

みんなの健康塾ちゃんねる初登場！

【消化器内科医が語る】肝臓の病気のここが肝



ていることも多いとされています。



食べ過ぎや肥満によって肝臓内に脂肪がたまってしまう「脂肪肝」の方も近年増加しており、「肝臓の病気」は身近な病気になりつつあります。

動画『【消化器内科医が語る】肝臓の病気のここが肝』では、川崎幸病院・消化器内科副部長・谷口文崇医師が、肝臓の病気の種類、症状、内科での治療法、予防法について分かりやすくお話しています。

「みんなの健康塾ちゃんねる」では初めて「肝臓」を扱った動画です。是非ご覧ください。

おなかの中で最も大きい臓器である「肝臓」は、私たちの体に必要な蛋白などの栄養素の合成・貯蔵、有害物質や薬剤の解毒・分解、食べ物の消化に必要な胆汁の合成・分泌を行っています。

予備能力が高いため、肝障害による症状が出た際には病状がすでに進行してしまっ



5・6月更新予定コンテンツ

※更新内容は変更になる場合があります。予めご了承ください。

● みんなの健康塾ちゃんねる
ポケット版 5月号, 6月号

● 【管理栄養士監修】旬の食材で
減塩！高血圧予防レシピ



● なかなか聞けない痔の悩み

● フクスケ脳トレ Vol.19～スケルトンパズル編～

● 【消化器内科医が語る】肝臓の病気のここが肝
その他公開予定です！